

生活・事業活動に不安のある人へ

収入が大幅に減少したなどの事情により生活や資金繰りに不安のある人へ向けて、下記相談窓口と支援制度を設けています。困ったことがあれば気軽に相談してください。

税・料金などについて

○相談窓口 受付時間／（平日）8:30～17:15 ※国税局猶予相談センターは9:00～17:00〔電話相談のみ〕
※松任税務署は8:30～17:00

・国税（所得税など）	国税局猶予相談センター	☎ 200－6333	／松任税務署	☎ 276－2345
・市・県民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税（種別割）			税 務 課	☎ 227－6041
・国民健康保険税	保険年金課	☎ 227－6071	／税 務 課	☎ 227－6041
・後期高齢者医療保険料			保険年金課	☎ 227－6071
・介護保険料			介護長寿課	☎ 227－6066
・水道料金・下水道使用料			上下水道課	☎ 227－6102

休業者・失業者支援について

○支援制度 市社会福祉協議会 ☎ 090－2034－5015（①②専用ダイヤル）／☎ 248－8210

①緊急小口資金	対 象	休業などにより収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸し付けを必要とする世帯
緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に、少額の費用の貸し付けを行います。	上 限 額	10万円以内（特別な場合、20万円以内）
	据置期間	1年以内 償還期限 2年以内
		※貸付利子は無利子、保証人は不要
②総合支援資金	対 象	収入の減少や失業などにより生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯
生活再建までの間に必要な生活費用の貸し付けを行います。	上 限 額	〔2人以上〕月20万円以内 ・〔単身〕月15万円以内
	貸付期間	原則3カ月以内
	据置期間	1年以内 償還期限 10年以内
		※貸付利子は無利子、保証人は不要
③住居確保給付金	対 象	離職から2年以内または休業などにより収入が減少し離職などと同程度程度の状況にある人で、住居を失う恐れのある世帯
住居の維持・確保に必要な資金を給付します。	支 給 額	〔単身世帯〕月31,000円までの実費 〔複数世帯〕人数によって変動あり

中小企業・小規模事業者支援について

○相談窓口
・産業振興課 ☎ 227－6082 受付時間／（平日）8:30～17:15
・市商工会 ☎ 246－1242 受付時間／（平日）8:30～17:30、（日曜）9:00～17:00〔電話相談のみ〕

・中小企業特別支援ブース 市商工会 ☎ 227－6082
特別支援ブースを設置し、市の制度融資などの金融支援制度を案内します。※事前予約制
対 象 新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けている市内の中小企業・小規模事業者
場 所 市役所 1階ロビー
そ の 他 経営相談窓口ではありません。経営相談は市商工会（☎ 246－1242）へ連絡してください。

○支援制度 市商工会 ☎ 227－6082

緊急経営安定支援特別資金融資制度	対 象	経営環境の変化により、資金繰りに支障をきたしている中小企業・小規模事業者
中小企業・小規模事業者に必要な資金を融資します。	限 度 額	3,000万円
	利 率	1.55%
		※別途、信用保証協会または金融機関の審査があります
緊急経営安定支援特別資金融資制度に係る信用保証料補助	対 象	上記制度利用者
上記制度利用時の信用保証料を補助します。	補 助 額	信用保証料全額補助 ※融資金額1,000万円に相当する信用保証料が補助限度額

※その他、国・県などの支援制度については市ホームページ「新型コロナウイルス感染症に関する中小企業・小規模事業者支援について（<https://www.city.nonoichi.lg.jp/soshiki/12/21188.html>）」を確認ください

新型コロナウイルス感染症対策

感染拡大防止のため、「人との接触の8割削減」が必要です。
お一人おひとりの行動が大切です。（掲載情報は4月22日現在のものです）

人との接触を8割減らす、10のポイント

緊急事態宣言の中、誰もが感染するリスク、誰でも感染させるリスクがあります。
新型コロナウイルス感染症から、あなたと身近な人の命を守るよう、日常生活を見直してみましょう。

1 ビデオ通話で
オンライン帰省

2 スーパーは1人
または少人数で
すいている時間に

3 ジョギングは
少人数で
公園はすいた時間、
場所を選ぶ

4 待てる買い物は
通販で

5 飲み会は
オンラインで

6 診療は遠隔診療

定期受診は間隔を調整

7 筋トレやヨガは
自宅で動画を活用

8 飲食は
持ち帰り、
宅配も

9 仕事は在宅勤務

通勤は医療・インフラ・
物流など社会機能維持
のために

10 会話は
マスクをつけて

3つの密を
避けましょう

1. 換気の悪い密閉空間
2. 多数が集まる密集場所
3. 間近で会話や発声をする密接場面

手洗い・
咳エチケット・
換気や、健康管理
も、同様に重要です。

感染が疑われるときは

次の①②の症状がある人は、「帰国者・接触者相談センター」に相談してください。
①風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている（解熱剤を飲み続けなければならないときを含む）
②強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある
※高齢者や基礎疾患などのある人は上の状態が2日程度続く場合、妊婦は念のため早めに相談してください

○相談窓口
・帰国者・接触者相談センター（石川中央保健福祉センター） ☎ 275－2250
受付時間／24時間対応（土日祝日含む）
相談の結果、感染の疑いのある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」を紹介しています。マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診してください。

最新情報はホームページを確認

新型コロナウイルス感染症の情報は随時更新されています。最新の情報を確認ください。
・市ホームページ（市立学校の休業、施設の休館、イベントの中止・延期など）
・石川県ホームページ（県内の感染発生状況、Q & A、国ホームページへのリンクなど）

3 広報野々市 2020. 5月号

広報野々市 2020. 5月号 2